



決算説明資料

2024年12月期 第3四半期

ISB CORPORATION

証券コード：9702

株式会社アイ・エス・ビー

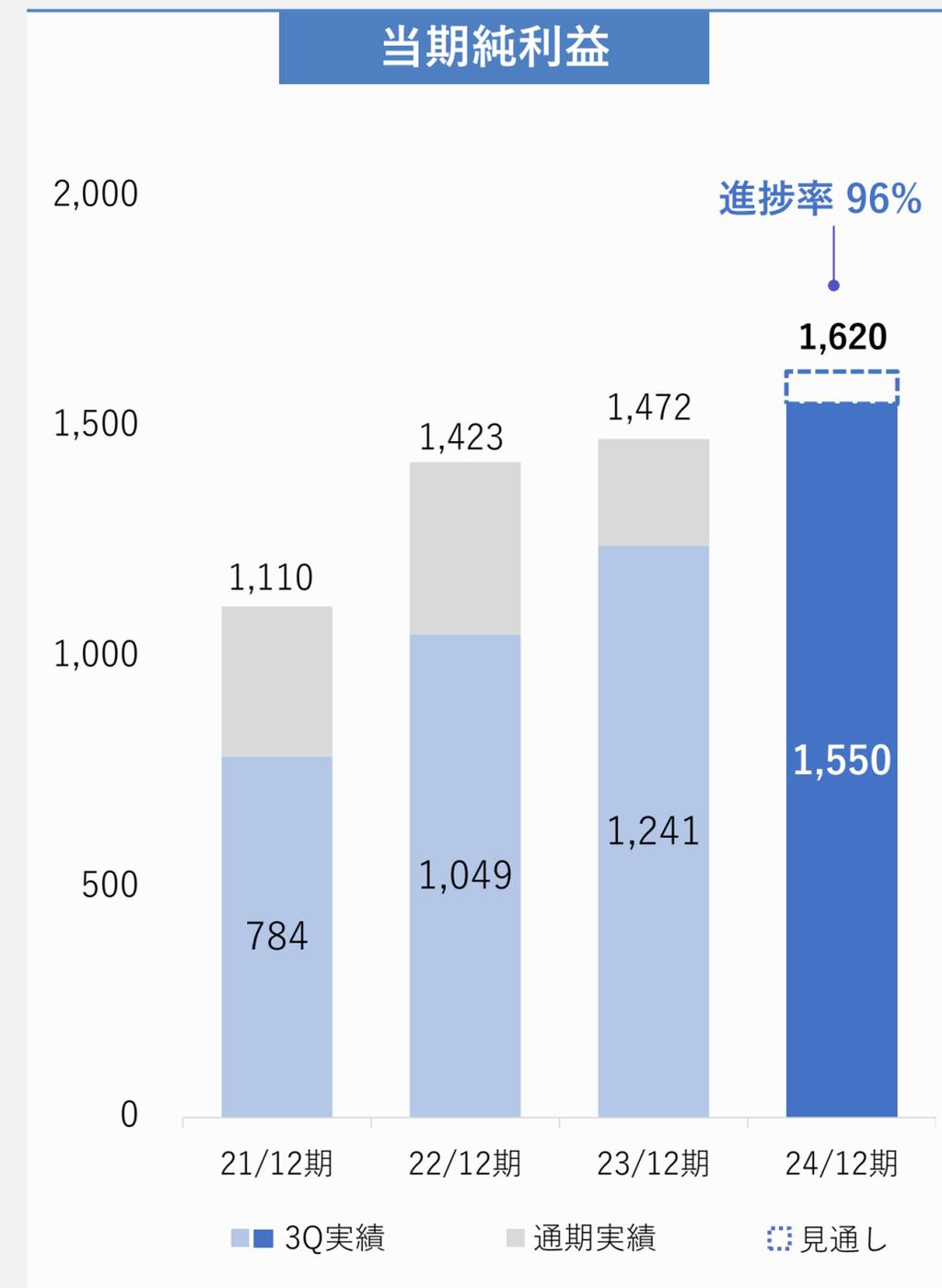
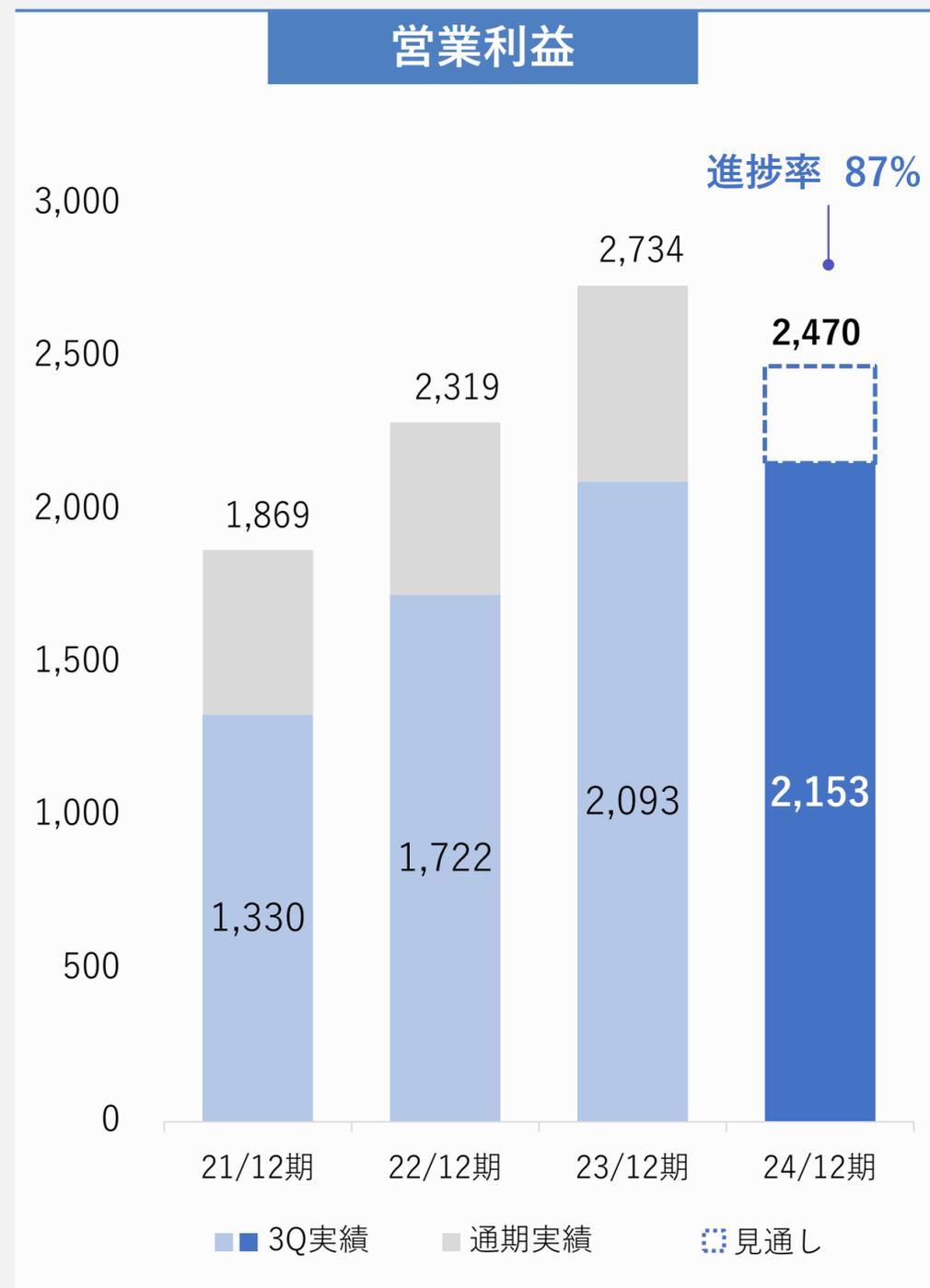
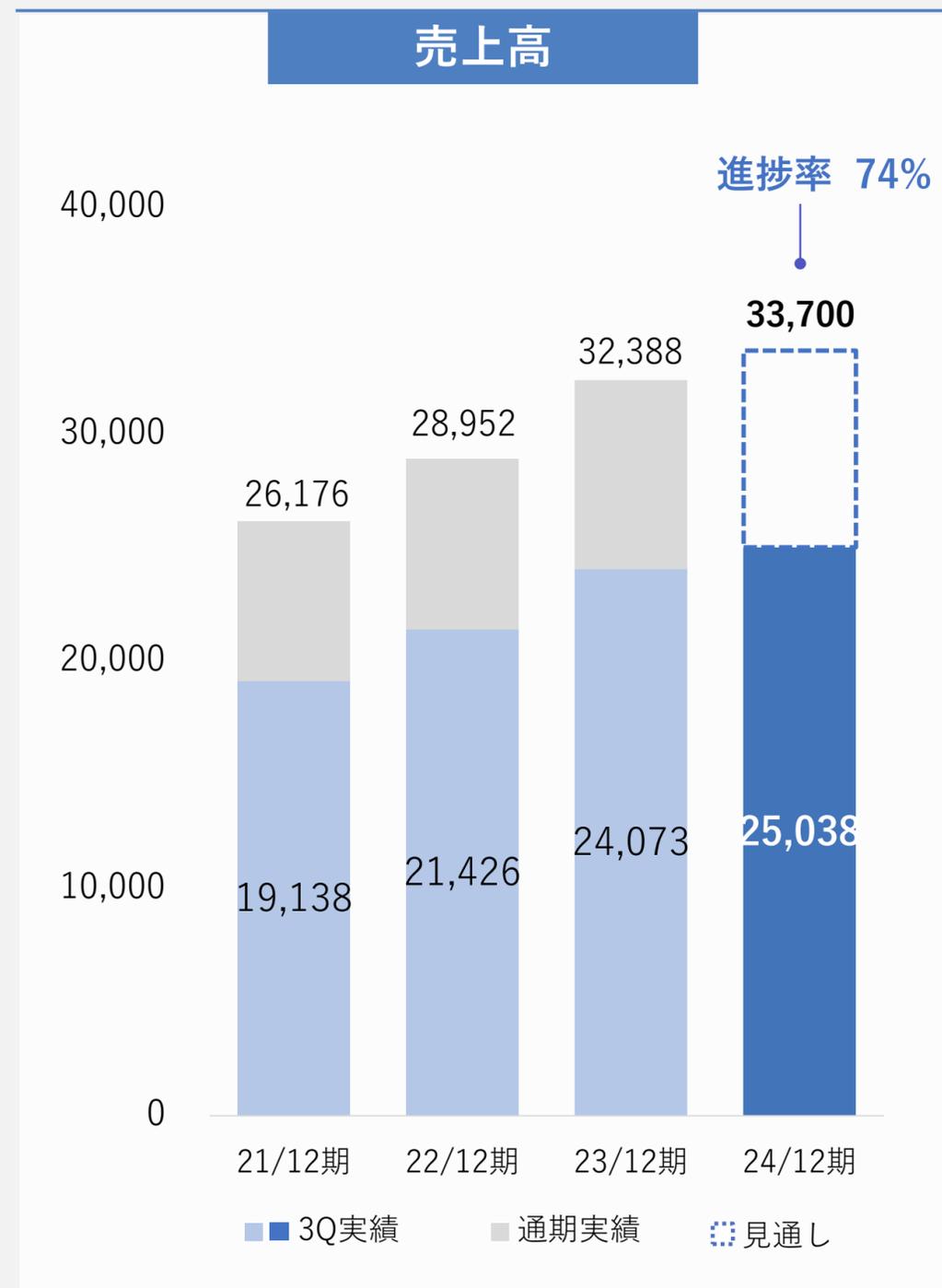
既存顧客を中心にIT投資の需要が継続。モビリティを除く3領域において受注は堅調に推移し、前年同期比増収。成長投資および調達コストの上昇を、増収の収益面での貢献等で吸収し前年同期比増益。第3四半期累計の業績では、8期連続増収増益と、創業以来の最高業績を更新。

(単位：百万円)

	2023年3Q	2024年3Q	増減	前年同期比	通期予想
売上高	24,073	25,038	965	104%	33,700
営業利益	2,093	2,153	60	103%	2,470
営業利益率	8.7%	8.6%	▲ 0.1pt	-	7.3%
経常利益	2,143	2,192	49	102%	2,550
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,241	1,550	309	125%	1,620

増収および、成長投資の効果も現われ増益

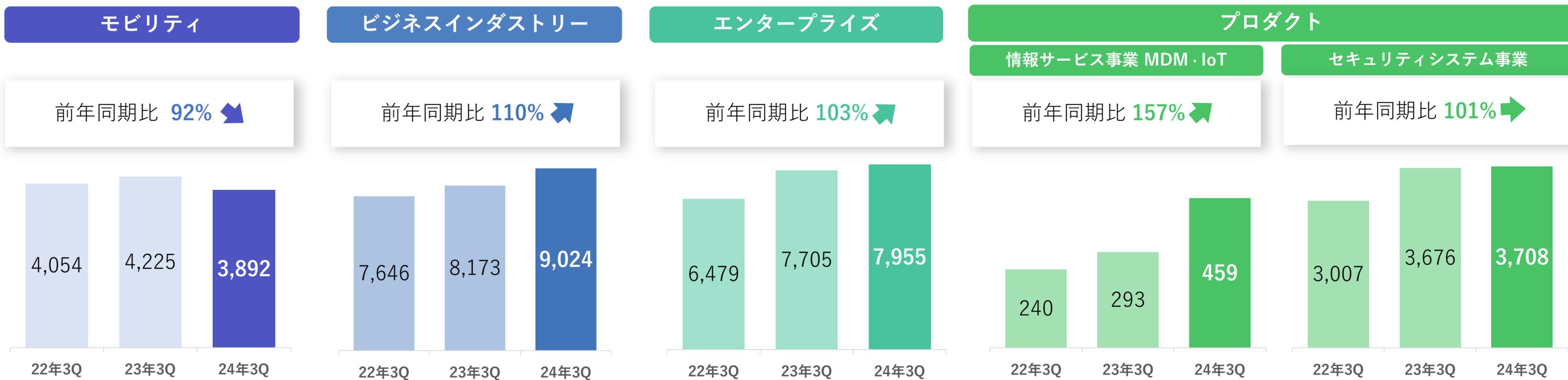
(単位：百万円)



事業領域別売上高

モビリティ	<p>携帯端末・5G関連は縮小継続。 車載、モビリティへシフトし受注体制の強化を図り、既存案件の拡大と新規案件の取り込みを見込む。</p>
ビジネス インダストリー	<p>DX関連での業務システムの引き合いは引き続き旺盛。受注体制の継続した強化と新規顧客の取り込みを見込む。 医療・組込みは、既存顧客の受注拡大・新規開拓案件ともに好調。引き続き案件の拡大を見込む。</p>
エンタープライズ	<p>ITインフラ・金融は、主要顧客を中心に受注が好調に推移。公共は、大型の開発案件受注が計画より遅れるも、保守の引き合いは堅調。 クラウドに関連した、AI、ブロックチェーン、サステナブルITの受注拡大を見込む。</p>
プロダクト	<p>【情報サービス事業 MDM・IoT】 FiT SDMのリニューアルに続き、FiT サイネージのサービス開始により新規顧客の取り込みを見込む。 【セキュリティシステム事業】 リカーリングは引き続き堅調。施工物件に一部工期遅延が発生するも、今期にすべて完了する見込み。</p>

(単位：百万円)





本資料は、2024年12月期第3四半期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めていただくことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2024年9月末時点の状況において作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。